

平成21年度特別会計事業報告書

平成21年度は、八幡平アスピーテラインが例年より早い4月17日に開通し、岩手、秋田両県による開通記念セレモニーが行われ、台湾からの観光客を始めとし多くの観光客から桜と雪の回廊を楽しんで頂きました。八幡平山頂レストハウスも八幡平アスピーテラインの開通と合わせて営業を開始しました。

八幡平山頂レストハウスは、5月に悪天候により休業した日もありましたが、その後は天候にも恵まれ10月31日まで休業することなく営業し、11月に入り降雪のため3日間休業しましたが総じて順調に推移しました。

一昨年は、春からのガソリンの高騰、二度の地震による風評等の影響もあり売上げが大幅に減少いたしました。昨年は、高速道路のETC効果もあり少しずつ売上げは回復基調に乘りましたが、大型観光バスの入込みが減少傾向にあり、平年の売上額まで回復していないのが現状です。

このため、新商品による売上げ向上対策や仕入れ原価の圧縮、経費節減に努力致した結果、各部門の売上げは、売店収入が、72,936,728円で、前年比25.9%の増、食堂収入は、18,804,900円で、前年比21.6%の増となっています。売上総額は、91,920,698円で、前年比24.9%の増となりましたが、平成19年度比では依然として下回っております。

懸案であります旧八幡平山頂レストハウス解体につきましては、関係機関による検討会を開催し、解体工法等について検討を行い、解体撤去に向けて準備を進めています。

受託事業

(1) 八幡平山頂レストハウス管理業務

八幡平市から八幡平山頂レストハウス管理業務を受託し、軽食、売店営業のほか、八幡平の観光情報等提供しました。

(2) 八幡平見返り峠さわやかトイレ管理業務

八幡平市から八幡平見返り峠さわやかトイレ管理業務を受託し、トイレの管理業務を実施しました。

(3) 観光案内事業

八幡平市から「ふるさと雇用再生特別基金事業」による観光案内事業を実施しました。

平成21年5月1日から平成22年3月31日